

京都府公立大学法人理事会（令和２年度・第４回）議事録

- 1 開催日時 令和２年７月１６日（木） ９時５７分～１１時１３分
- 2 開催場所 府立医科大学看護学学舎第２会議室
- 3 出席者 金田理事長、竹中副理事長、塚本副理事長、小野・小林・金剛
・中井・夜久各理事、安保・千代田各監事
*事務局として、法人本部職員等が同席

4 議事

審議事項

- ① 法人役員等に係る「役員賠償責任保険」への加入について

報告事項

- ① 新型コロナウイルス感染症に対応した両大学の教育・研究状況について
- ② 医科大学附属病院等における令和２年度（４～５月）の診療実績及び経営状況について
- ③ 医学科新入生等に対するアンケート調査について
- ④ 令和元年度における勤務状況等について
- ⑤ 障害者雇用について
- ⑥ 教授の任用について

5 審議結果等

審議に先立ち、理事会の議事録署名人として塚本副理事長と中井理事が指名された。

審議事項

- ① 法人役員等に係る「役員賠償責任保険」への加入について
◆ 中井理事から資料により説明があり、審議の結果、特に異議なく原案どおり承認された。

報告事項

- ① 新型コロナウイルス感染症に対応した両大学の教育・研究状況について
 - ◆ 竹中副理事長、塚本副理事長から資料により報告があった。

 - ◆ オンライン授業の今後の可能性や、学生にとってのキャンパス生活のあり方について意見交換がなされた。

- ② 医科大学附属病院等における令和2年度（4～5月）の診療実績及び経営状況について
 - ◆ 夜久理事から資料により報告があった。併せて、中井理事から病院経営の厳しい現状について報告があり、理事長、学長、病院長に協力を求める旨の発言があった。

 - ◆ 監事から、附属病院のコロナウイルス感染症患者対応状況や経営状況を府民に発信し、理解を広げることが必要との指摘があった。また、コロナウイルス感染症の拡大防止のため、科学的知見に基づく対応策の発信を期待する発言があった。

- ③ 医学科新入生等に対するアンケート調査について
 - ◆ 竹中副理事長から資料により報告があった。

 - ◆ 理事・監事から以下の指摘があった。
 - ・ 質問項目が不適切であり、人権問題について教職員の意識改革を図ることが必要である
 - ・ アンケートの趣旨説明や結果の公表などの説明責任が果たせていない
 - ・ 育児が、女性の仕事という先入観を持たせ、仕事を行う上で否定的なイメージとなっている。子育てを社会全体で担うという温かい視点がほしい
 - ・ 検証委員会で経過や今後のセンターのあり方などを検証されたい

以下については資料配付とした。

- ④ 令和元年度における勤務状況等について
- ⑤ 障害者雇用について
- ⑥ 教授の任用について